

\*\*\*\*\*

## みなさんにすすめたい本

\*\*\*\*\*

もうすぐ楽しい夏休みがやってきます。みなさんにおすすめしたい本を学校図書館協議会の先生方に選んでもらいました。これらの本の中から一冊でも多く読んで、楽しい時間を過ごしてください。

## 〈おうちのかたがたへ〉

保護者が子どもに本を読むことは、読書に親しむ基礎づくりになります。また、読書をすすめることにより、心が通じ合い、対話がよりいっそうふえることとなります。

しょうがっこうていかくねむ

## 小学校 低学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格(税込)
913	いとうみく/作 つじむらあゆこ/絵	おねえちゃんって、すごくもやもや!	岩崎書店	68ページ 1100円

おせわはたいへんだけど、かわいいもうと。それなのに、はじめていじわるをされたよ。えをみせてくれないの。ないしょにされて、はらがたったナツちゃん。ほかにもないしょがふえて…。でもね、いもうとのないしょには、ひみつがあったんだ。



913	村上しいこ/さく 長谷川義史/え	ちょきんばこのたびやすみ	PHP 研究所	78ページ 1320円
-----	---------------------	--------------	---------	----------------



けんいちが、だじゃれをいいながら日本いっしゅうするのがゆめだった。そのために、ぶたのちょきんばこにお金をためているのだが…ある日、そのちょきんばこがきえてしまった。ぶたのちょきんばこは見つかるのかな。

E	パトリス・カースト/文 ジョアン・ルー・フリートフ/絵	こころのいと つながってるよ	岩崎書店	40ページ 1650円
---	--------------------------------	----------------	------	----------------

みなさんは「こころのいと」について知っていますか。べつべつのばしょにいてもつながっているいと。目に見えないけれど、大すきっていうきもちでできた、とくべつないと。たいせつな人とはいつもつながっているのですよ。



## 小学校中学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格 (税込)
913	柏葉 幸子/作	ぼくんちの海賊トレジャ	偕成社	122 ページ 1320 円

ある日、ぼくの家にはトレジャと名乗るらんぼうな海賊ぞくが落ちてきました。トレジャは、「青くて四角でうたうもの」をさがしにやってきましたが、大食いで気が短くて、ぼく以外にすがたは見えません。さがしものは無事に見つかるのでしょうか。



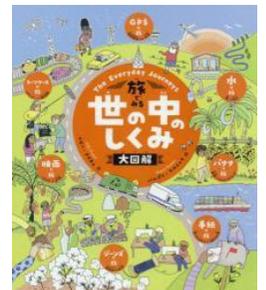
923	湯湯/作	トゥートウルとふしぎな友だち 精霊のなみだ	あかね書房	94 ページ 1320 円
-----	------	--------------------------	-------	------------------



トゥートウルは見た目がみにくく、村のみんなからこわがられている藍あいばあさんと仲良くなります。藍ばあさんの話を聞くうちに、トゥートウルは藍ばあさんの本当の正体に気づきます。人を見た目ではんだんしてしまうことのこわさとさみしさに気づかされる一冊です。

033	リビー・ドイチュ/作 バルプリー・ケルトウラ/絵	旅でみる世の中のしくみ大図解	ポプラ社	47 ページ 2178 円
-----	-----------------------------	----------------	------	------------------

ふだんの生活ではあまり考えないけれど、身の回りのものは長い旅をしてわたしたちのところにたどりついている。この旅こそが世の中を支えている仕組みだよ。「これはどんな旅をしてきたのかな。」と考えることで、世界がこれまでとはちょっと変わって見えるかもしれないね。



## 小学校高学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格 (税込)
913	山下みゆき / 作	朝顔のハガキ 夏休み、ぼくは「ハガキの人」に会いに行った	朝日学生 新聞社	217ページ 1320円

小学6年の誠矢は、怒りっぽい祖母、元気がない母、部屋に閉じこもったままの兄との4人暮らし。そんな誠矢の家には、毎年夏になると朝顔の絵ハガキが送られてきます。ハガキの謎を解くため、誠矢は一人で島根に向かいます。そこで彼を待っていたものとは…。



611	生源寺 眞一 / 著	「いただきます」を考える 大切なごはん和田んぼの話	少年写真新聞社	141ページ 1760円
-----	------------	------------------------------	---------	-----------------



「ごはん」＝「食べ物」にまつわる話を食料自給率や世界とのつながり、農業の問題とからめて見ていくことができる本です。この本を読むことで、目の前の「食卓」から出発していろいろな道を見つけてみませんか？

E	ジャネット・ウィンター / 文・絵	わたしたちの家が火事です 地球を救おうとよびかける グレタ・トゥーンベリ	鈴木出版	39ページ 1650円
---	----------------------	--	------	----------------

スウェーデンの少女グレタさんのことを聞いたことがありますか？気候変動の危機を訴えるため、首都ストックホルムの国会議事堂前に座り込んで、地球を救うための行動を訴えたのです。地球の危機を救うために何ができるのか一緒に考えてみましょう。



## 中学生向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格 (税込)
913	工藤 純子／作	てのひらに未来	くもん出版	204ページ 1540円

町工場を経営する琴葉の父は、職人氣質で無口。でも住み込みで働く天馬は父をとても尊敬している。そんな中、父が大企業からの注文を断り、工場の経営が苦しくなったことを知る。父がどうして断ったか知る過程で、琴葉は自分の将来のことを本気で考え始める。



933	アラン・グラッツ／作	明日をさがす旅 故郷を追われた子どもたち	福音館書店	413ページ 2420円
-----	------------	-------------------------	-------	-----------------



自分の故郷を追われて難民になる人々が現代も後を絶ちません。ヨーゼフはナチスによる迫害から逃れ、イサベルはキューバからアメリカを目指し、マフムードはシリアからドイツへ向かいます。時代や国は違っても安心して暮らせる国を目指す気持ちは同じです。

489	久世 濃子／著	オランウータンに会いたい	あかね書房	177ページ 1430円
-----	---------	--------------	-------	-----------------

オランウータン愛に満ちた一冊です。研究方法についても詳しく、フィールドワークの楽しさもひしひしと感ずることが出来ます。また、人類の生活や文化、子育てなど、我々の生き方についても考えさせられます。

